鹿児島市立吉野東中学校
学校だより　第３号

令和７年７月７日

＜校訓＞ 礼節 勉学 錬磨 勤労

成功のための「ＡＢＣＤの法則」＋「Ｅ」

校　長　　田 中　準 章

地区総体を迎えるたびに思い出すシーンがあります。それは私の高校時代です。野球をしていた私は３年生の先輩たちの最後の夏の大会でベンチ入りをしてともに闘っていました。公立高校でしたが、準決勝まで勝ち進みました。しかし最後は私立の強豪校を相手に接戦の末敗れました。試合後、最後の打者となった３年生の先輩が、後輩の私に「内野ゴロで１塁に向かって走っているときに最後だと思ったら、涙が溢れて前が見えなくなった。あとは頼んだぞ。」と肩をたたいてきました。本気で甲子園を狙って、一生懸命練習していた先輩たちだったのでとにかく悔しかったのだと思います。先輩の熱い思いを託された瞬間でした。今でも、その先輩の表情が強く印象に残っています。

結局その後は後輩の私たちも頑張ったのですが、力及ばずベスト 16 で終わってしまいました。

６月 10～13 日は**鹿児島市郡総体**を応援して回りました。３年生を中心にどの部も県大会を目指して、全力で戦っていました。県大会出場のハードルはかなり高いようで、現実は厳しいものでした。そんな中で県大会出場を決めたみなさん、おめでとうございます。これまでの頑張った成果が実って本当に良かったですね。しかし、その一方で、敗れてしまって、中学校の部活動が終わってしまった人たちもたくさんいました。その最後の瞬間にいくつか立ち会うことができました。ゲームセットの瞬間は呆然として、その後溢れ出る涙をどうすることもできず、ほとんどの選手が涙にくれていました。先輩とともに後輩も肩をふるわせていました。また、全力を出し切って、爽やかな笑顔もありました。いずれにしてもとても尊い姿です。最後まで勝ち続けるチームは全国で１チームしかありません。どこかでいつかは敗れるのです。最後まで全力でプレーした者のみが得られるすばらしい体験であり、瞬間なのです。

県大会に出場する皆さんは、敗れた仲間の分まで頑張ってきてください。すでに新チームとなってスタートしている皆さんは、先輩たちの涙や最後の言葉を胸に１年後を目指して頑張っていきましょう。そして悔いのない毎日を送りましょう。

地区総体、県総体は中学校生活において一つの節目です。次の目標に向かって新たな一歩を踏み出すときです。成功（自分の目標達成）のための「ＡＢＣＤの法則」を紹介します。

本田宗一郎氏（本田技研創業者）は「成功のためには当たり前のことを当たり前にすること」だと言っています。大リーグでも活躍したイチロー氏は「特別なことを成し遂げるために特別なことはしていない。当たり前のこと、小さなことを積み重ねることが特別なところへ行くただ一つの道である」と言っています。「凡事徹底（ぼんじてってい）」という言葉もあります。

皆さんにとって当たり前のこととはなんでしょうか。『元気よくあいさつをする。時間を守る。授業中集中する。自分がされて嫌なことは人にしない。掃除時間は真面目に取り組む。部活動は休まない。宿題は確実にする。睡眠をしっかりとる。トイレのスリッパを並べる。』等いろいろなことが考えられます。

当たり前のことを（Ａ）、バカにせず（Ｂ）、ちゃんとできる（Ｃ）、どんなときも（Ｄ）

これが成功のための**「ＡＢＣＤの法則」**です。みんなも「当たり前のことを、バカにせず、ちゃんとできる人」になってください、「どんなときも」。そして私はここにもう一つ付け加えたいです。それは**「笑顔で（Ｅ）」です。･･･「ＡＢＣＤＥの法則」**でみんながそれぞれの目標を達成することを願います。

栄光の軌跡（市郡総体）～入賞おめでとう～

以下は県大会出場決定！　※敬称略

【剣道】男子団体：第７位　　女子個人：第６位　江口優利奈（3-4）

【陸上】男子低学年 100mH：第５位　沖田宗一郎（2-2）　　女子走幅跳：第６位　橋元　海（3-4）

男子共通 400m：第６位　八木　陽大（2-4）　女子２年 800m：第６位　今村　玲花（2-2）

【水泳】男子 200m自由形：第３位　今針山桔平（1-1）

男子 200mバタフライ：第１位、男子 100mバタフライ：第２位　⇒　今針山葉太（3-2）

男子４×50mフリーリレー：第２位

【バドミントン】男子共通ダブルス：第３位　⇒　政　心人（3-1）、芝　佑心（3-5）

〇第 42 回南日本中学生陸上競技大会（６／１）

１年男子走幅跳：第６位　阿部　亮太（1-4）　　低学年男子 100mH：第７位　沖田宗一郎（2-2）

〇第 51 回鹿児島県中学校春季学年別水泳競技大会（６／９）

１年男子 100mバタフライ：第１位、１年男子 50m自由形：第３位　⇒　今針山桔平（1-1）

３年男子 200mバタフライ：第３位　今針山葉太（3-2）　共通男子 4×50mフリーリレー：第２位

〇歯と口の健康週間　図画・ポスター・標語作品展：銀賞　藤元　雪希（3-5）

教育講演会～走る冒険家（６月 14 日）

今年の教育講演会は「走る冒険家 Pon ちゃん」こと岩元みささんをお招きして、実施されました。高校時代の２度の挫折を乗り越え、チャレンジすることの大切さを知り、今ではサハラ砂漠マラソン（237km）、モンゴルゴビ砂漠ゴビマーチ（250km）、南極マラソン（154km）など多くのマラソンに挑戦し、完走しています。

印象に残った言葉は「挑戦することは自分の世界を広げること」「失敗や挫折は悪いことではない。転んだら笑いながら立ち上がればいい」でした。生徒たちは身を乗り出して一生懸命聴いていました。

講演後にレース中の苦しみや恐怖を乗り越えるモチベーションは何か、伺いました。「この苦しみを乗り越えた後の自分に出会いたい。そんな自分に会わないのはもったいない」と思って乗り越えているのだそうです。すごい発想ですね。

環境保全活動優秀団体表彰（６月 30 日）

「地球環境を守るかごしま県民運動推進大会」が開催されました。身近なところから地球環境の保全のための実践活動に取り組み、かけがえのない地球環境を守り育てて、次の世代に引き継いでいくことを目的とした大会です。その中で本校のボランティアガイド「Office 兵六」が優秀団体（６団体）として表彰され、会長の塩田知事より賞状と盾が授与されました。

	7月の主な行事
２日(水)	全校朝会、第１回学校保健委員会
４日(金)	１・２年授業参観、学年・学級PTA
	漢字検定
８日(火)	学校納金日（学校持参分）（～10日）
９日(水)	学年朝会
10日(木)	３年租税教室⑤、生徒会学校専門部会
11日(金)	１年未然防止教室⑤
12日(土)	３年進路説明会、学年・学級PTA②③
	３年ストレスマネジメント教室①
	１・２年構成的グループエンカウンター①
16日(水)	全校生徒朝会
17日(木)	第１回選挙管理委員会
18日(金)	終業式、大掃除、県総体壮行会
19日(土)	県総体：陸上競技（～20日）
22日(火)	県総体：バドミントン（～23日）
	県総体：水泳（～23日）
	中学校音楽コンクール「夏の祭典」
23日(水)	県総体：剣道（～24日）
24日(木)	県中学校演劇フェスティバル（～25日）
26日(土)	寺山世界遺産登録10周年イベント
29日(火)	県吹奏楽コンクール

Office 兵六･･･同団体は 20 名で構成。「明治日本の産業革命遺産」の構成資産「寺山炭窯跡」のボランティアガイドを目的に設立され、2019 年の土砂災害で被災した斜面の「どんぐりの森」の再生活動も行っている。また、災害を引き起こした地球温暖化や気候変動について学び、「世界遺産と気候変動」をテーマに地域活動やイベントで発表し、県民の環境保全意識向上に寄与している。（大会冊子より）